【第31号】

Junplastic Co..Ltd





今年の夏は本当に暑かったですね。

連日体温超えの気温が続き、命の危険を感じました。

また、季節外れの台風や大雨、一方で雨が降らずに水不足の地域もあり、 まさに地球環境に振り回された夏と言ってよいのではないでしょうか。 写真は新神戸駅近くにある布引の滝です。

布引の滝は布引渓流にある4つの滝の総称で日本三大神滝に数えられています。 お客様訪問まで少し時間があったので涼みに行ってきました。

階段が予想以上に急で汗だくになったのですが、

迫力のある滝の音と水しぶきからマイナスイオンをたくさん浴びてきました。 みなさんオススメの滝がありましたら教えてください。

今月はイベント盛りだくさん。

最後までお読みいただけたら嬉しいです。

代表取締役大江正孝

那須塩原市内の小学校にて ちぢ〇くんの実験教室を行いました















那須塩原市内のとある小学校、5年生を対象に「ちぢ〇くん」の実験教室を行いました! 弊社の業務内容について、プラスチックについて、プラスチックと環境問題についてなど、 座学で説明をしたのち、弊社オリジナルペットボトル作成シュリンクフィルムの

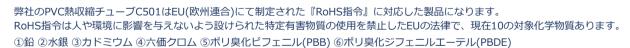
『ちぢ〇(まる)くん~バイオマスフィルムver.』で実際に体験をしていただきました。 フィルムに油性マジックで好きな絵や文字を書いていただき、水の入ったペットボトルへ被せて、、 お湯の中でドボン!目の前でシュリンクする様子を見ていただきます。

同席頂いた保護者の方も、児童の皆さんも、シュリンクフィルムが一瞬で縮む様子に興味深々、 嬉しい笑顔がたくさん見られました。

子どもたちの笑顔は力になりますね!とても素敵な機会を頂きました。ありがとうございました。 今後も機会があれば、喜んで対応いたします。

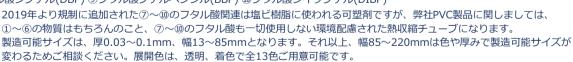
事例・業界情報

ノンフタル酸PVC熱収縮チューブ『C501』のご案内



⑦フタル酸ビス(DEHP) ®フタル酸ジブチル(DBP) ⑨フタル酸ブチルベンジル(BBP) ⑩フタル酸ジイソブチル(DIBP)





色分けをして製品の識別に使用したり、細長い製品を束ねたり、はたまた金属製品の防錆用途で使用したりと、様々な用途で ご使用いただいております。PVCは、加工適正がよく、低温で収縮可能、取扱い易いのが特徴で好評です。

最近では、三菱ケミカル社が展開している熱収縮チューブ(ヒシチューブ)を、来年9月にて販売中止としたため、 現在、多くのお客様よりお問合せをいただいております。

熱収縮チューブでお困りの際は弊社営業までお問合せいただけましたら幸いです。宜しくお願い申し上げます。

生産・品質の改善活動

~ 品質コミュニケーション~

「品質改善、まずは社内から」ということで、品質管理部では今年度から製造と営業が コミュニケーションを取る場を月に一度設けています。各生産部門の現場を回りながら、 お互いが普段感じている疑問や要望などをざっくばらんに意見交換します。 自工程の前後を見ることで、一人一人の仕事に対する理解度が増して、 より高い意識をもって仕事に取り組めるようになってきたと思います。

今後もお客様からのご要望に応えられるよう全社一丸で取り組んでまいります。







4年ぶりの開催★社内ボウリング大会

コロナ禍で中止が続いていた夏のお楽しみ『ボウリング大会』 4年ぶりに復活となり第5回目を開催いたしました。

待ちに待っていた人も、初めて参加する人も、 大盛り上がりの最高な1日となりました★

みんなでそろっての集合写真も久しぶりです。 今後は中断なく毎年開催したいですね!













社員紹介

定年退職を迎えました さんヘインタビュー★



弊社10期目を迎えて初めての定年退職者となった。 さんへ特別インタビューを行いました。 さんが弊社の前段階の会社へ入社したのは1985年、当時21歳! そこから39年、サンプラスチック㈱へと組織が変わった後も勤務いただき、

今年7月終わりに満60歳となりました。 仕事に対してどんな気持ちで取り組んでいたのか、 せっかくなのでいろいろ聞いてみました!



楽しいことも、つらかったこともあって、あっという間といえばあっという間、 長かったなぁと思えば長くも感じるね。





Q:入社のきっかけは?

当時お付き合いしていた彼女(今の奥様)のお父さんから「もろもろしっかりしている会社で 働きなさい! | と言われお父さんから紹介を受け、入社しました。

その前後に人生のターニングポイントが重なっていて、入社するまでふらふらと中途半端に仕事を していたので、ここで変わらないと!と心機一転、入社してからは真面目に働くようになりました



真剣に仕事ができたから。

自分の中で目標を立てて、達成したら次の目標と、常に考えながら仕事をしていました。 例えば、入社したてのころは「この先輩を追い抜くぞ!」「どうすれば追い抜けるのか?」と。 真剣に仕事をすると、叱られると悔しいし、ほめられると嬉しい と感じることができて、 頑張りがいがある!



Q:今だから話せる失敗談はありますか?

大きな失敗はないかな・・

ただ、フィルム製造の部署にいた時、当時の職長がとても厳しい人で、フィルムの偏肉の酷さを、 製造している時ではなく、引継ぎなどのみんなの前で叱られたことが思い出として残っている。 みんなの前で叱られることで恥ずかしい思いをしたし、次は叱られないぞと引き締めて 仕事ができた。



仕事は覚えたものが勝ち、業務を早く覚えて身につければ、余裕が生まれて自分の仕事の やり方がわかって、楽にできるようになるって考えていた。

あと、休みの時は飲み会などの楽しみがあったので、仕事とメリハリがついて仕事頑張ろう! と思えた。



0:仕事をするうえで心がけてきたことはなんですか?

間違いをすることはあるけれど、間違いをしないように何度も何度も十分に確認をすること。 会社は、仕事はチームプレー!! 自分の部署の中だけでなく、自分の業務のことだけでなく、 その先のお客様のことを考えて、会社の一員として動くことは常に思っているよ。

今回、入社当時や若いころのお写真はありますか?とお願いして、お借りすることができました。 年齢問わず笑顔がチャーミング♪とっても素敵な社員さんです。

■さん、貴重なお話ありがとうございました!

これからも偉大な先輩として、引き続きご指導よろしくお願いします。



発行日:令和5年9月13日

発 行:サンプラスチック株式会社

編 集:サンプラNews係

次回秋号は11月中旬発行予定です。

編集 猛暑をこえての酷暑・・体調は崩されていませんか?

後記 比較的涼しいと言われる那須塩原市も今年は暑い日が続いていました。

今号はお伝えしたいこと盛りだくさんで、お送りしましたが、いかがでしたでしょうか?

■ さんのインタビューの中で「何事も辛抱、辛抱だよ」と力強くいただけたのが印象的です。 自分が60歳を迎えた時を想像して、頑張ろう!と気合を入れなおしました。

まだまだ残暑厳しい毎日ですがどうぞご自愛ください。

引き続き、サンプラスチック㈱をよろしくお願いいたします。